

カンピロバクター食中毒にご用心!

夏場は高温多湿で細菌が増えやすい季節のため、細菌による食中毒に注意が必要です。特に、細菌性食中毒事件発生数ワースト1位の「カンピロバクター食中毒」にご注意ください。



カンピロバクター食中毒とは

- 原因：鶏や牛などの腸内にいるカンピロバクターという細菌で、少量の菌でも食中毒を引き起こす。
- 症状：嘔吐、下痢、発熱などで、まれにギラン・バレー症候群(手足の麻痺や呼吸困難など)を発症。
- 感染源：生または加熱不足の鶏肉を食べることや、調理中の取扱い不備による二次汚染など。
- 注意点：新鮮な鶏肉にも食中毒を起こす量のカンピロバクターがついていることがあるため、**鮮度が良くても、鶏肉の生食や加熱不十分なメニューは安全ではありません。**

■予防方法:

1. カンピロバクターは熱に弱いため、お肉は中心部まで十分に加熱する(75℃以上で1分間以上)。
2. お肉用と他の食品用で調理器具や容器を分ける。
3. お肉を触った後は、せっけんでよく手を洗う。
4. お肉に触れた調理器具などは、使用後よく洗って消毒する。

【お問合せ】茨城県潮来保健所 衛生課 ☎66-2116

性感染症(エイズ・クラミジア・梅毒)検査・肝炎検査

無料・匿名で受けることができます

検査項目

性感染症検査：①HIV検査 ②クラミジア検査 ③梅毒検査

※②と③の検査は①の検査と併せて受けることになります。

肝炎検査：①B型肝炎 ②C型肝炎 ※性感染症検査と併せて受けることができます。

検査日時

第1・第3火曜日 午前9時30分～11時

第1月曜日 午後5時～7時

申込方法

お電話にてご予約ください。

電話予約の受付時間：平日午前8時30分～正午、午後1時～5時

※検査は、HIV、梅毒、B型肝炎、C型肝炎の感染を心配する行為があってから3か月、クラミジアは1か月を経過してから受けるようにしてください。

上記期間が経過していない場合の検査では、正確な結果が出ない可能性があります。

【性感染症相談】

月曜～金曜(祝日・年末年始を除く)午前8時30分～正午、午後1時～5時

電話で相談、または電話連絡の上、ご来所ください。

【お問合せ】茨城県潮来保健所 保健指導課 ☎66-2174

